

特別賞

都市計画道路 末広高台通線整備事業

(表彰対象者：北海道旭川市建設局都市建設部)

表彰の理由

交通難所の解消が図られるとともに、擁壁、橋梁等の美観への配慮、住民主体によるフラワーロードづくりなどにより心なごむ演出もなされている。

事業のあらまし

末広高台通線整備事業は、全区間延長5,110mで国道40号と道道旭川幌加内線（江丹別通線）を結び鷹栖町と連絡する重要な幹線街路である。

今回、整備した延長1,470mの区間内には特に冬期間にあつてはスリップによる重大事故と渋滞が起きる難所坂があり、早急な解決が求められていたものである。

このため、旭川市の最重点事業として急勾配の解消と線形の改良を図るとともに、交差点付近にはロードヒーティングを設置して冬期間の安全と交通の流れをスムーズにする事業に着手したものである。

- 延長：1,470m
- 幅員：18.00～31.50m
- 事業費：2,844百万円
- 事業実施期間：昭和63年～平成4年



完成後全景。



地域のシンボルバードを配したデザイン照明灯。



完成後、関係諸団体の協力により架線の地中化を行いスッキリした道となっている。



完成後。



連絡橋の壁面デザイン 地元高校が参画して景観に対する意識の高揚が図られた。



地元町内会等の協力を得て、歩道沿のフラワーロード（マリーゴールド・サルビア）づくりが熱心に行われている。



工事前。



高架橋壁面にダルマストーブをイメージしたダウンライトをつけ厳しい冬に温みをだした。

事業遂行上の工夫

地形的条件から現場の大幅な改良に伴う、沿道への影響を最小限にとどめるための擁壁、または橋梁等の構造物には化粧型枠、レリーフを配し美観に配慮するとともに、地元町内会等の協力を得て、歩道沿のフラワーロードづくりにより心なごむ演出がなされている。